



●いじめメール相談

いじめのお悩みについて、相談員へメールで相談ができます。

✉ [ijime-soudan-mail@edu.city.kyoto.jp](mailto:ijime-soudan-mail@edu.city.kyoto.jp)



●京都市子ども・若者総合相談窓口

仕事や学校のことなど、いろいろな困難をかかえている子ども・若者の相談に応じています。  
 電話で予約のうえ、京都市中央青少年活動センター内の窓口で相談することもできます。

☎ 075-708-5440

🕒 水曜以外の平日・土曜：午前10時～午後8時

🕒 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始休み）



●子ども相談24時間ホットライン

子どもの悩みについて、24時間年中無休で相談に応じています。

☎ #7333 または 075-351-7834

●親と子のこころのほっとライン

友人関係やからだの悩みなど、子どものどんな悩みにも寄り添って一緒に解決方法を探します。

☎ 075-801-1177

🕒 午前9時～午後4時30分（火曜（祝日の場合は翌平日）、年末年始休み）

●教育相談総合センター（子ども相談センターパトナ）

カウンセリングセンター

友人関係、学校生活のことなど教育に関する悩みについて、  
 教育・心理専門カウンセラーが相談に応じます。（要予約）

予約用 ☎ 075-254-1108

🕒 月・火・木・金曜：午前10時～午後9時 第1・3・5水曜：午前10時～午後5時

🕒 土曜：午前9時～午後5時（祝日・年末年始休み）



ここに書いてある相談窓口のほかにも、悩みの内容などにあわせて相談する窓口を選べます。

そのほかの相談窓口はこちら→



<https://kyoto-city.mamafre.jp/advice/>



きょうとし  
**京都市はぐくみプラン<2025-2029>**

きょうとし 京都市はぐくみプラン<2025-2029>って何？

きょうとし こ わかもの かんけい 京都市の子ども・若者に関係する、いろいろなことが書いてある計画です。

この計画をもとにして、京都市役所では、子ども・若者に関係するお仕事をしています。

きょうとし す もくひょう む  
 京都市に住むみなさんとともに、**5つの目標**に向かいます！

- ① 子どもや若者にやさしい社会・まちをつくります
- ② 子どもや若者が、意見を伝えられるようにして、  
大人はしっかりその意見をききます
- ③ 子どもや若者が「ここにいたい！」と思える場所をつくります
- ④ 茶道や華道など、「京都ならではの」伝統的な体験ができるようにします
- ⑤ 体のことやおうちのことなど、  
いろいろな悩みを解決するしくみをつくります

もくひょう 目標① こ わかもの 子どもや若者にやさしい社会・まち

こ わかもの 子どもや若者にやさしい社会・まちって？

すべての子ども・若者が、心も体も明るく幸せに暮らせる社会・まちの事です。

どうして社会・まち全体の話しなの？

みなさんが明るく幸せに暮らすためには、みなさんの周りにはいる家族や地域のひとと一緒に暮らしやすい社会・まちをつくる必要があるからです。

どんなことをするの？

雨の日でも遊べるような遊び場を作ったり、公園をきれいにしたり、病院に行くときに支払うお金をサポートしたり、などなどたくさん取り組みをしています。



もくひょう 目標② いけん つた 意見を伝えること・きくこと

どうして子どもに意見をきくの？

みなさんは、自分の思ったことや、意見を言うことができます。みなさんが利用する場所では、みなさんからきいた意見を大事にして、いろんなことを進めています。大人だけで考えるのではなく、みなさんの声を大切にして、幸せに暮らせる社会・まちにしていく必要があるからです。

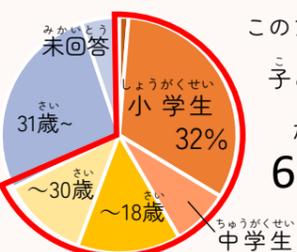


どんなことをするの？

学校・児童館・青少年活動センターなどで、みなさんと一緒に、みなさんが意見を言いやすいしくみを考えます。



このはぐくみプランは子どもの意見がきかれていますの？



このプランを完成させる前に、子ども・若者のみなさんからたくさんの意見をきかせてもらいました。意見のうち68%が30歳以下の方から寄せられたものでした。

このプランへ寄せていただいた子ども・若者のみなさんからのご意見にお答えします！

公園の遊具を新しく増やして！  
公園の遊具を新しくしたり、雑草を取り除く回数を増やしたり、障害のある人でも安心して遊べる遊具を設置したり、公園の魅力アップを進めています。

中学校でおいしい給食が食べたい！  
京都市立中学校の給食を良くするために取り組んでいます！全員が給食を利用する制度への変更に向けて準備を進めています。これまでの小・中学校給食の良さを生かしつつ、中学生に喜んでもらえるような献立を考えていきます。

自習できる場所がほしい！  
青少年活動センターでは自習室を開放しています！各青少年活動センターでは、ロビーや利用されていない時間の会議室などを自習室として無料で利用できます。そのほかどのような意見があったかなどはこちらでお知らせしています。

もくひょう 目標③ ここにいたいと思える居場所づくり

どんな場所を作っていくの？

みなさんが、「ここにいたい！」と思う場所は、いろいろあると思います。みなさんの意見をききながら、「もっとここにいたい！」「ここが楽しい！」と思える場所をつくっていきます。



子どもがリラックスしているイラスト

もくひょう 目標④ きょうと でんとうたいけん 京都ならではの伝統体験

伝統体験ってどんなことができるようになるの？

茶道や華道など、京都に昔からあるいろんな文化や芸術を体験できる機会を増やします。



昔ながらのもの以外にもいろんな体験がしたいな

伝統的なもの以外にも、スポーツや自然体験などいろんな活動ができるようにしていきます。

もくひょう 目標⑤ いろんな悩みを解決するしくみづくり

どんなことをするの？

体のことやおうちのことなどいろんな悩みを持っている子どもや若者のために、いろんな立場の人が協力して解決していくことを目指します。



悩みを相談するところってあるの？

京都市では、子ども・若者のみなさんの悩みを気軽に相談できる窓口があります。悩みの内容や相談のしかたにあわせて窓口を選べます。

相談窓口は次のページへ

これは、京都市はぐくみプラン<2025-2029>のうち、「第1章 本計画における重要事項」について、子ども・若者のみなさんに関係が深い内容を中心に、わかりやすくまとめたものです。具体的な取組など、より詳しい内容が知りたい場合は、京都市公式ホームページで「京都市はぐくみプラン<2025-2029> (本冊)」を見てください。

